

第 116 回牛久摂食支援勉強会のお知らせ

摂食・嚥下は口から栄養をとるといふ、人生の楽しみの一つです。高齢者や脳卒中の後遺症の患者さんは、摂食・嚥下関連の器官にさまざまな障害がでてきます。摂食・嚥下障害は、人生の楽しみを奪うだけでなく、誤嚥による窒息や肺炎などを引き起こし、時に死に直結します。そのような大切な摂食・嚥下機能について、もっと知りたい人、興味のある人などが集まりいっしょに勉強する会です。資格は問いません。みなさんの参加をお待ちしております。

○開催日 2026年 5月 13日(水) ※1月を除く奇数月第2水曜日

○開催時間 午後7時～8時半頃まで

○開催場所 牛久中央生涯学習センター中講座室

○主催 牛久市歯科医師会

○連絡先 つくばセントラル病院歯科口腔外科

TEL 029(872) 1771 FAX 029(874) 4763

問い合わせメールアドレス hiromi.hirohata@central.or.jp

○第 116 回テーマ

「骨粗鬆症患者における口腔管理の重要性」 ～薬剤関連顎骨壊死(MRONJ)～

骨粗鬆症とは、骨の量(骨量)が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気で日本には約1000万人以上の患者さんがいるといわれており、高齢化に伴ってその数は増加傾向にあります。骨吸収抑制剤等にて薬剤関連顎骨壊死が報告されています。2023年ポジションペーパーが改訂されました。予防には口腔内管理が非常に大切であることが知られています。今回は上記テーマについて勉強いたします。

参加料は無料です。嚥下や栄養に興味のある方は是非出席してください。

皆様の御出席をお待ちしております。

※日本歯科医師会生涯研修 3単位取得

日歯生涯研修事業 IC カードを持参してください

直接会場に来れない方に勉強会の様子を録画し YouTube で配信する予定です。

希望の方は問い合わせメールアドレスに事前にお知らせ下さい。後日 URL,バーコードをメールいたします。